

5月25日(月)

名前

国語「笑うから楽しむ」P46・47

「時計の時間と心の時間」P48

① 11の教材文のたぐいごとくをよむ。

「笑うから楽しむ」「時計の時間と心の時間」を讀んで、感じたことや想像したこと、疑問に思ったことを書こう。

「笑うから楽しむ」

「時計の時間と心の時間」

ノートにまとめるところ

Blank box for notes.

5月27日(水)

名前

国語「笑うから楽しむ」

① 筆者の主張や意図をよむ。

教科書の後ろの言葉の宝箱にも書いてあります。

主張・・・ 自分の意見や思いを他の人へ伝えたこと。また、その意見や思いのこと。話のうしろや意見文などでは、自分の主張や立場を明確に示す必要がある。

事例・・・ ある物事や考えを説明するために例として挙げられる、具体的な事実のこと。

「笑うから楽しむ」の事例は段落②・③

主張は段落④(①)です。

筆者が11の事例をあげた意図をよむ。

★11の文章が①と④だけ、11の文章に事例がなかったらどう感じるかな。よむと、簡単に書いてみよう。

① 私たちの体の動きと心の動きは、密接に関係しています。例えば、私たちは悲しいときになく、楽しいときに笑うというように、心の動きが体の動きに表れます。しかし、それと同時に、体を動かすことで、心を動かすこともできるのです。泣くと悲しくなったり、笑うと楽しくなったりするということもあります。

④ 私たちの体と心は、それぞれ別々のものではなく、深く関わり合っています。楽しいという心の動きが、えがおという体の動きと表れるのと同時に、体の動きも心の動きに働きかけるのです。何かしないうちがあったときは、このことを思い出して、鏡の前でいろいろなえがおを作ってみるのもいいかもしれません。

ノートにまとめていくところ

Blank box for notes.

これが筆者の意図につながります。

★この文章の例えは②③が追加したほうに感じることができたように簡単に書いてみよう。

③表情によって呼吸が変化し、脳内の血液温度が変わることも、私たちの心の動きを決める大切な要素の一つです。人は、脳を流れる血液の温度が低ければ、「こちよく感じる」ことが分かっています。笑った時の表情は、笑っていないときと比べて、鼻の入り口が広くなるので、多くの空気を取り込むことができます。えがおになって、たくさん空気を吸い込むと、脳を流れる血液が冷やされて、楽しい気持ちが生じるのです。

②私たちの脳は、体の動きを読み取って、それに合わせた心の動きを呼び起こします。ある実験で、参加者に口を横に開いて、歯が見えるようにしてもらいました。このときの顔を動きは、笑っているときの表情より、とてもよく似ています。実験の参加者は、自分たちがえがおになっているように感じているかもしれませんが、自然とゆかいな気持ちになっていました。「このとき、脳は表情から「今、自分は笑っている」と判断し、笑っているときの心の動き、つまり楽しい気持ちを引き起こしていたのです。」

ノートにまとめるところ

これが筆者の意図につながります。

★筆者の主張に対して、みなさんとそのよみかたを共有するために書いてみよう。

① 私たちの体の動きと心の動きは、密接に関係しています。例えば、私たちは悲しいときになく、楽しいときに笑うというように、心の動きが体の動きに表れます。しかし、それと同時に、体を動かすことで、心を動かすこともできるのです。泣くと悲しくなったり、笑うと楽しくなったりするのは同じことです。

② 私たちの脳は、体の動きを読み取って、それに合わせた心の動きを呼び起こします。ある実験で、参加者に口を横に開いて、歯が見えるようにしてもらいました。このときの顔を動きは、笑っているときの表情より、とてもよく似ています。実験の参加者は、自分たちがえがおになっているように感じているかもしれませんが、自然とゆかいな気持ちになっていました。「このとき、脳は表情から「今、自分は笑っている」と判断し、笑っているときの心の動き、つまり楽しい気持ちを引き起こしていたのです。」

③表情によって呼吸が変化し、脳内の血液温度が変わることも、私たちの心の動きを決める大切な要素の一つです。人は、脳を流れる血液の温度が低ければ、「こちよく感じる」ことが分かっています。笑った時の表情は、笑っていないときと比べて、鼻の入り口が広くなるので、多くの空気を取り込むことができます。えがおになって、たくさん空気を吸い込むと、脳を流れる血液が冷やされて、楽しい気持ちが生じるのです。

私たちの体と心は、それぞれ別々のものではなく、深く関わり合っています。楽しいという心の動きが、えがおという体の動きに表れるのと同時に、体の動きも心の動きに働きかけるのです。何かいやなことがあったときは、このことを思い出して、鏡の前でこころえがおを作ってみるのもよいかもしれません。

主張に対して自分が考えたこと

ノートにまとめるところ